

安全データシート

作成日:2011年 1月 12日

1. 化学品及び会社情報 製品名/化学品の名称 : パイオラン蓄光テープ TK-30-GR

会社名 : ダイヤテックス株式会社
住 所 : 富山県黒部市沓掛 2000
担当部門 : 品質保証
電話番号 : 0765-52-1732
FAX 番号 : 0765-54-2768

緊急連絡先:同上

2. 危険・有害性の要約 危 險 性:通常の取り扱いでは、危険性はない。

有 害 性:高分子量化合物では生理学的に不活性であり、人体への特別な急性作用はない。

環境影響:特段ないと思われる。

GHS 分類:分類基準に該当しない。

3.組成、成分情報 単一製品 ・ 混合物の区別 : 混合物

情報	化学品名	①ポリエチレン樹脂	②着色剤	③ポリエステル樹脂
	CAS.No	9002-88-4	-	-
化学品名	④アクリルウレタン樹脂 系蓄光塗料	⑤ポリイソシアネート 系樹脂	⑥アクリル・酢酸ビニル 共重合体	
CAS.No	-	-	-	
	⑦アルミニウム	⑧長鎖アルキルペンダントポリマー		
CAS.No	7429-90-5	-		

- 4. 応急措置**
- | | |
|--------------------|---|
| 目に入った場合 | :直ちに流水で充分に洗眼する。 |
| 取扱い中に粘着剤が皮膚に付着した場合 | :水または石鹼水で充分洗浄する。もし、皮膚に炎症を生じたときは、医師の手当てを受ける。 |
| 吸入した場合 | :加熱溶融時(焼却時など)に発生する蒸気、ガスを大量に吸入した場合は、新鮮な空気の場所に移動し、異常が認められる場合は、医師の手当てを受ける。 |
| 飲み込んだ場合 | :大量に飲み込んだ場合は直ちに吐き出させ、異常が認められる場合は、医師の手当てを受ける。 |

5. 火災時の措置 消火方法:火災発生場所の周辺に関係者以外の立ち入りを禁止する。

移動可能であれば、速やかに安全な場所に移動させる。

周囲の設備等に散水して冷却する。

消火作業の際は、適切な保護具を着用する。

消火剤:噴霧水、粉末、炭酸ガス、アルコフォーム、乾燥砂

6. 漏出時の措置 くずなどは容器に集め廃棄処分する。

保管

7. 取扱い及び保管上の注意 取扱い:人体、車のボディーなどには直接貼らないこと。

家具、壁、ガラスなどに貼る場合は、事前に充分試験をして貼ること。

電気絶縁用には使用しないこと。

貼る面のホコリ、油分、水分などをよく拭き取ってしっかり押さえ貼りつけること。

保管:直射日光を避け、涼しい所で保管する

8. 暴露防止及び措置 管理濃度:管理濃度は規定されていない。

許容濃度:日本産業衛生学会、ACGIH ではこの物質の許容濃度を設定していない

設備対策:特になし。

保護具:必要に応じて着用する。

9. 物理/化学的性質

外観等:粘着テープ

化学的性質

化学品名	①ポリエチレン樹脂	②着色剤	③ポリエステル樹脂
融点	100~145°C	知見なし	知見なし
比重	0.90~0.95	知見なし	知見なし
溶融度	水に不溶	水に不溶	水に不溶
化学品名	④アクリルウレタン樹脂系蓄光塗料	⑤ポリイソシアネート系樹脂	⑥アクリル・酢酸ビニル共重合体
融点	知見なし	知見なし	—
比重	知見なし	知見なし	0.95
溶融度	水に不溶	—	水に不溶
化学品名	⑦アルミニウム	⑧長鎖アルキルペンダントポリマー	
融点	660°C	—	
比重	2.7	—	
溶融度	水に不溶	—	

10.安定性、反応性 安定性:通常の取り扱い状態において安定

11.有害性情報 刺激性:皮膚刺激性 物理的な刺激

眼刺激性 物理的な刺激

急性毒性:生理学的に不活性であり、人体への特別な急性作用はない。

12.環境影響情報 分解性、蓄積性:知見なし

13.廃棄上の注意 焼却炉で焼却する。または、産業廃棄物処理場に埋め立てる。

14.輸送上の注意 容器・包装は破損のないことを確かめ、落下、損傷のないよう積込み、荷崩れ防止を確実に行う。

15.適用法令 消防法:指定可燃物 合成樹脂類

16.その他情報 本データシートは、弊社の持つ知見をもとに充分注意を払って作成しております。しかしながら、この記載内容は通常の使用状態におけるものであり、特殊な条件下での安全性、引用文献の内容・全ての生体影響の網羅を保証するものではありません。

使用におかれましては、適用法令に従うとともにこの製品安全データシートを参考に、自社の使用に即した取扱い上の注意を検討確立し、安全に使用して戴きたくお願い致します。